



テクニカル・メッセージ

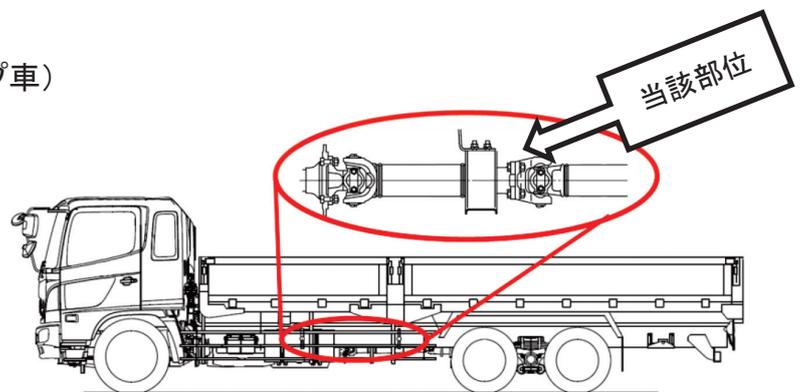
プロペラシャフトに過大な負荷を与えないために！

中型トラックのプロペラシャフトにおいて、過積等による過大な負荷により、プロペラシャフトセンターベアリングのフランジカップリングスプライン部が摩耗しガタが発生、シャフトが空転や脱落に至った事例があります。

安全に運行いただくため、最大積載量以下の適正な積載での使用と法令で定められた点検整備の実施をお願いします。

1. 対象車両

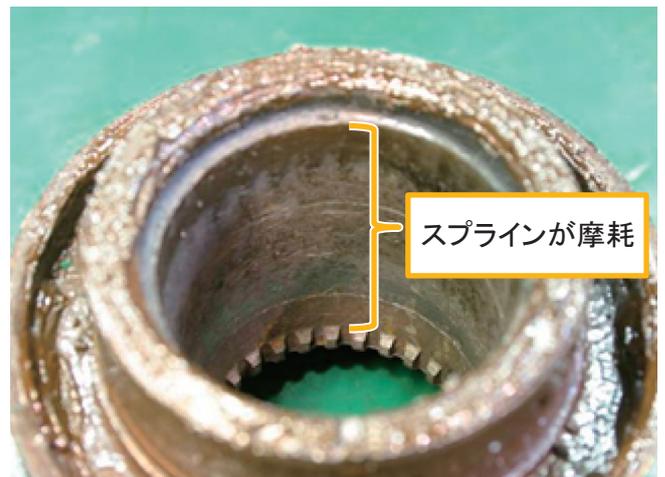
日野レンジャー（特にバルク車、ダンプ車）



<故障事例>



センターベアリングの抜けによる
プロペラシャフト脱落



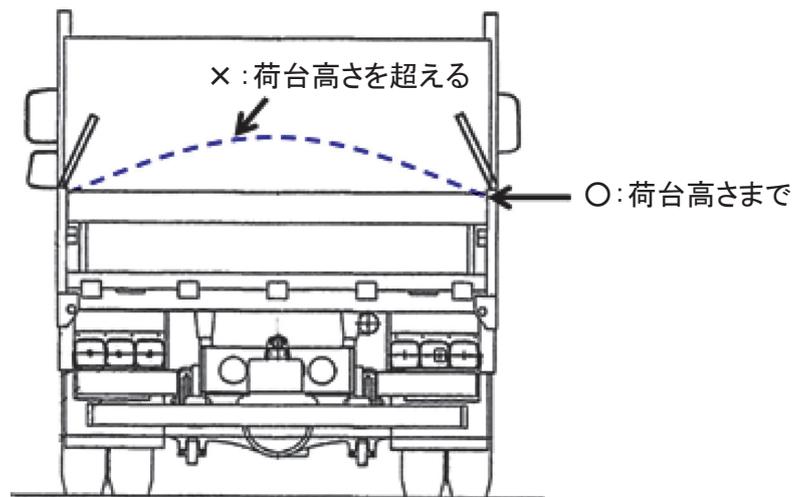
センターベアリングフランジの
スプライン摩耗で空転に至ったフランジ

2. 適正な積載での使用

決められた最大積載量を守り正しい積載を行ってください。
積み過ぎや片寄った積み方は、プロペラシャフトに過大な負荷がかかります。

粉体やブロック等の積載物により比重が異なります。積載物の比重を確認した上で積載を行ってください。

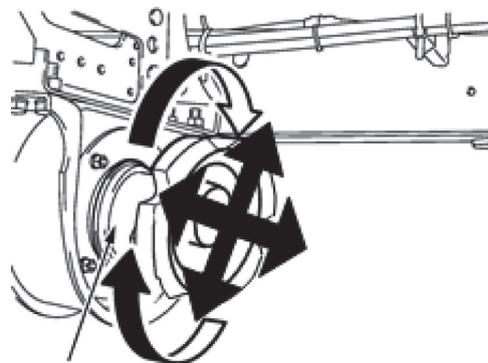
ダンプ車では、荷台高さを超えないように積載を行ってください。



3. 確実な定期点検の実施

プロペラシャフトは12ヶ月毎の法定点検が定められております。

フランジカップリングは回転・上下・左右方向に動かし、スプライン部にガタがないか確認してください。異常が認められた場合はすぐに修理を行ってください。



フランジカップリング

詳細な点・不明な点につきましては、最寄りの日野自動車販売会社にお問い合わせください。